持続可能な社会を目指す

技術によってよりよい生活や持続可能な社会を構築する資質・能力の育成が求められています。見たことのない未来を生き抜くために，さまざまな問題解決的な活動を通して，技術と生活や社会，環境との関わりについて理解を深め，適切かつ誠実に技術を工夫し創造しようとする学習を目指します。

環境・資源・エネルギーへの取り組み

SDGs

持続可能な開発目標について技術が果たしている重要な役割を分かりやすく紹介しました。17のゴールを目指し，持続可能な未来へ向けて技術をどう活用していくか，自分なりのゴールを立てることができます。

▲SDGsとTechnology　口絵❺-❻

技術分野の学習のゴール

巻末には，技術分野の学習を通してどのような資質・能力が身に付いたか確認するための「チェックしよう」があります。また，地球環境や将来の世代のための技術など，未来について考える活動もあります。

技術分野の学習を終えて　p.272-273▶

この資料は，令和３年度用中学校教科書の内容解説資料として，一般社団法人教科書協会「教科書発行者行動規範」に則っております。

Society5.0

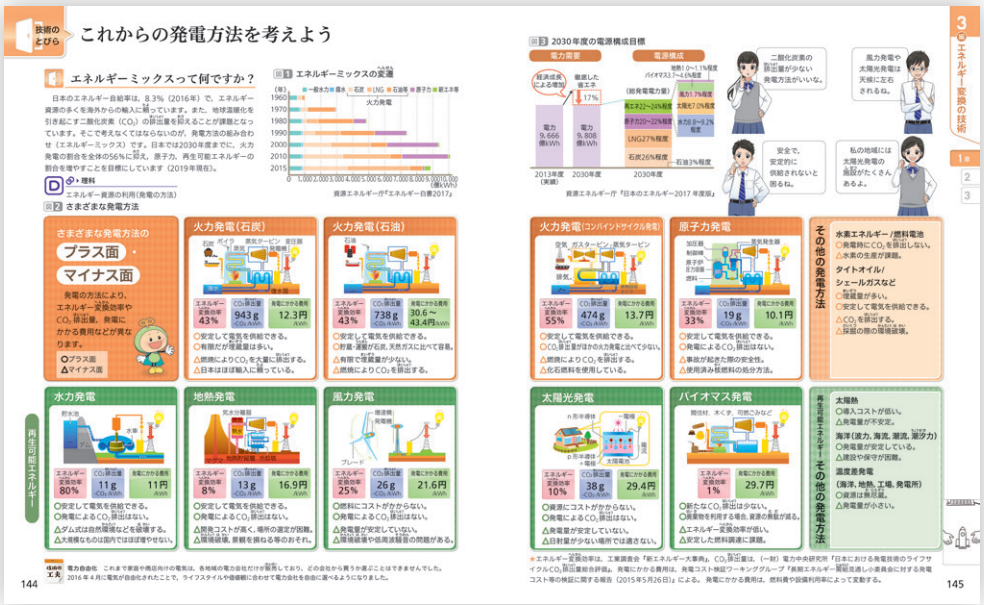
▼Society5.0を支える技術　p.260-261

これからの時代のキーワードとなる「Society5.0」について，AI と IoT，ビッグデータといった情報技術が，新しい時代の土台を築くイメージを分かりやすく紹介しました。

これからの発電方法

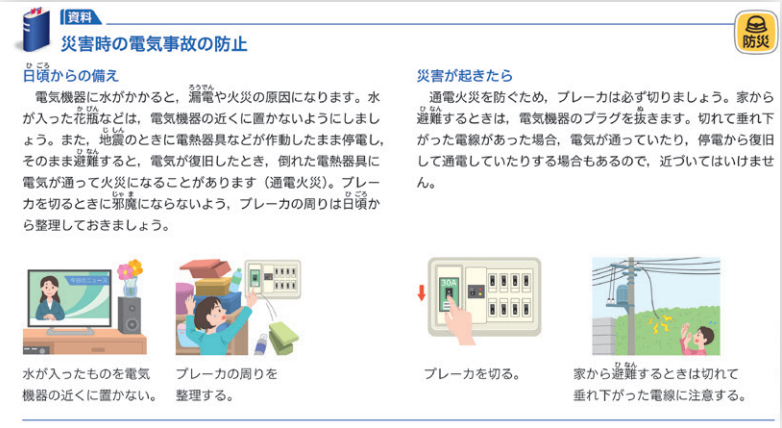
▼これからの発電方法を考えよう　p.144-145

さまざまな発電方法についてのプラス面，マイナス面を記述し，持続可能な社会を目指して最適なエネルギーミックスを考えるための資料を集めました。



防災・安全への取り組み

実習を安全に行ううえで大切な内容には「安全」「衛生」マークを付しています。また，技術分野ならではの視点で，防災の内容を扱うとともに，災害からの復旧方法についても取り上げています。



▲災害時の電気事故の防止　p.155

安全マーク，衛生マーク

例（一部）：

p.4　作業を安全に楽しく進めよう！
p.32　主な加工方法における注意点
p.33　不安全状態と不安全行動
p.113　農薬の種類と使用上の注意

防災マーク

例：

p.34　地震に耐える構造
p.79　未来に受け継ぐ熊本城天守閣のために
p.155　災害時の電気事故の防止
p.172　防災ライトの設計・製作
p.180　災害のときに役立つロボットの設計・製作
p.186　福島ロボットテストフィールド
p.191　復興のために技術が果たす役割
p.256　自然災害の被害に備える情報の技術